

NEC PC-98x1をそのまま使い続けていて、大丈夫ですか？

古いNEC社製PC-9801、PC-9821シリーズを使い続けていませんか？
故障していなくても危ない状態が、すぐそこまで来ています。

PC-98x1は、もはや絶滅寸前種です!!

1. 機器は既に入手不能

本体に限らず、周辺機器は、すでに生産、販売ともに終了しています。拡張ボード類もCONTEC社が2003年に、インタフェース社が2010年に生産、販売、サポートを終了しました。故障しても交換部品が入手できない状況になりました。

2. 情報を保存するメディアも絶滅寸前

初期のPC-9801で使われていたフロッピーディスク(FD)は、現在のWindowsが稼働しているPCでは、フォーマットが異なるため、読み書きが出来ません。さらに世界で唯一、残ってFDを生産していたソニーも2011年3月に販売を終了します。これにより、いずれFDは、入手できなくなります。光磁気ディスク(MO)についても、MOドライブは、各社とも、生産・販売を終了済み。MOディスクについてもソニー1社が続けているが、時間の問題です。

3. プログラムは、Windows上では動かない

PC-98x1上で作成されたプログラムは、現在のWindows上では、動作しません。一部では、「MS-DOSなんだからコマンドプロンプト上で動くのでは?」と、勘違いされる方がいますが、ハードウェアが全く別物なので動作すらしません。

故障して
からでは、
遅すぎます

1. FAコンピュータなどへのリプレースをお勧めしています。

耐久性に優れ24時間稼働にも耐えられるFA向けコンピュータへのリプレースをお勧めしています。また、パソコンだけに頼らないシステムの提案もしています。

2. 情報メディアを保存する手段を提案いたします。

弊社には、PC-98x1本体を含め、PC-9801シリーズのFD、MOを読み書きするための機器を保有しております。保存するためのメディアが無くなる前に、Windows上で読み書きするための手段を提案させていただきます。

3. 20年以上の経験でサポートいたします

弊社は、創業時からPC-98x1上のシステム開発を手掛けてきました。また、数多くのWindowsリプレースを行ってきました。これらの経験を生かして、最適なリプレースを提案、サポートいたします。

ご相談は、下記まで

株式会社三友ペガサス システム開発事業部
E-mail: info@sanyu-pegasus.co.jp
TEL:03-3666-3041 FAX:03-3666-3042